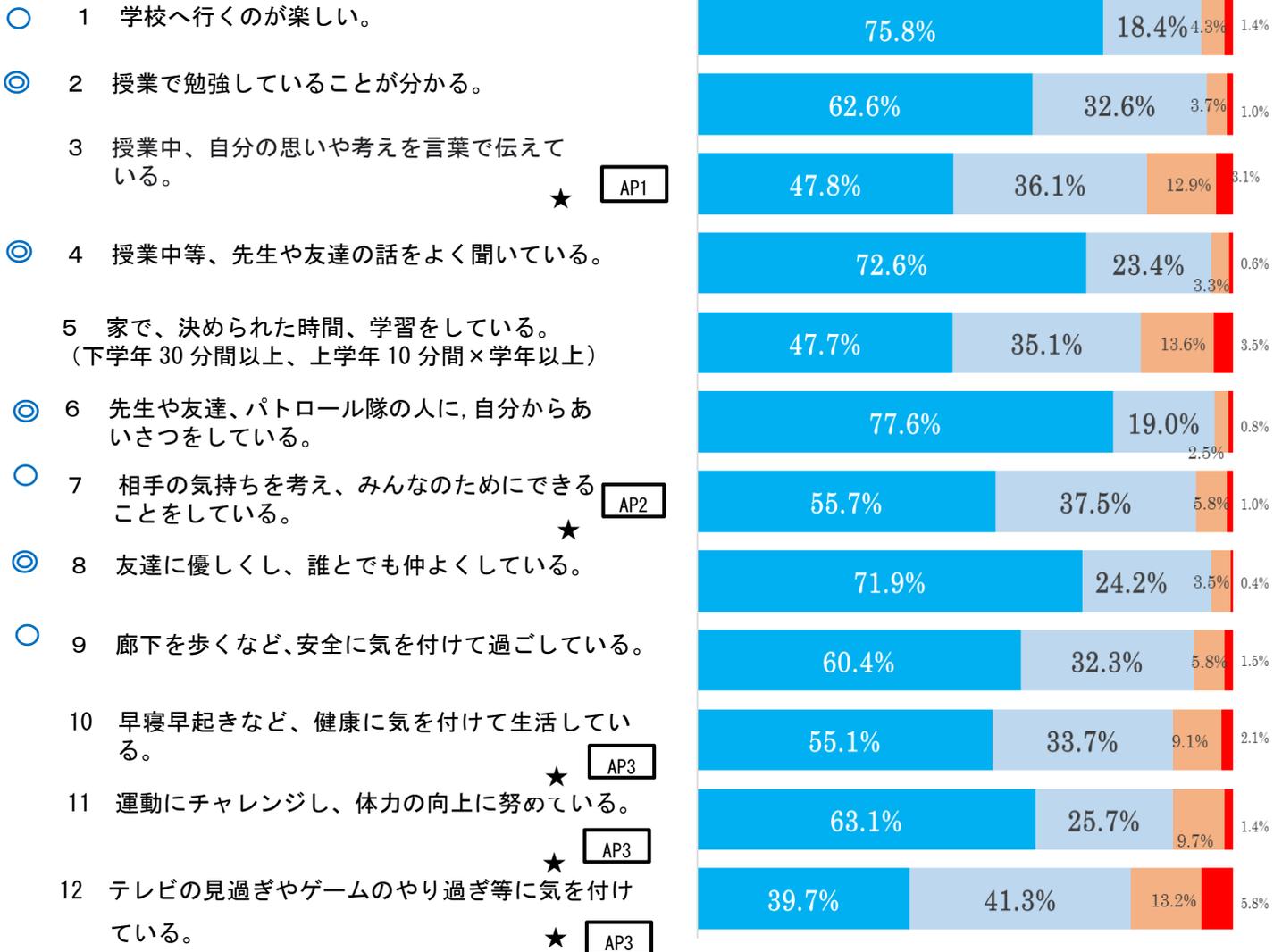


令和6年度2学期 児童学校評価

AP……アクションプラン

★AP 達成 80%以上

◎…ア+イが 95%以上 ○…90%以上



■ ア よく当てはまる ■ イ やや当てはまる ■ ウ あまり当てはまらない ■ エ まったく当てはまらない

<考察> ※ () は 2 学期の結果、< > は 1 学期比

達成率 (ア+イ) が 95% を超える高い項目 (◎) は 4 項目あり、児童は、授業で先生や友達の話をよく聞いて、勉強も分かると感じているようです。また、挨拶をしっかりと、相手の立場を考えて行動しようという気持ちが高まり、自己有用感が育ってきていることが伺えます。

アクションプラン (AP) に関しては、目標値 80% を全項目で達成できています。

(知) 3 授業中、自分の思いや考えを言葉で伝えている ……83.9% <-0.7%>

(徳) 7 相手の気持ちを考え、みんなのためにできることをしている ……93.2% <-0.7%>

(体) 10 健康な生活 11 運動 12 テレビやゲームの時間に気を付けている ……(平均) 86.2% <-0.3%>

(徳) 6 挨拶 (96.6%) の評価が高いのは、児童会で挨拶運動を実施し、「ひとみな名人」(※ひとみな活動=みんなのためにできることを考え、取り組む活動) に認定するなど、工夫した取組の成果と思われます。授業では 4 話をよく聞いている (96.0%) の一方で、自分の考えを伝えようとするには、まだ成長の余地があり、授業づくりの見直し、改善に努めてまいります。3 学期はペアやグループ学習等の対話的な学びの場面を多く取り入れるよう改善に努めます。また、アウトメディア週間や進んで体を動かす取組を学校と家庭が連携して行っていく必要があると考えられます。